

年報第 6 号に寄せて

小 川 冽

(早稲田大学)

年報「財務管理研究」第 6 号は、1994 年 10 月 29 日近畿大学で開催された第 6 回全国大会および 1995 年 6 月 24 日フェリス学院大学緑園校舎で開催された第 5 回部会における研究報告をもとに編集されたものである。第 6 回全国大会では『企業の利害者集団と会計および財務』という統一論題の下に 4 人の報告者が報告を行い、さらに、4 人の報告者が自由論題で報告を行った。また、第 5 回部会では 3 人の報告者が報告を行い、さらに、『日本証券市場のリストラクチャリング』という統一論題の下にシンポジウムを行い、3 人のパネラーを中心に討論を行った。

年報第 5 号を発行して早くも 1 年が経過したが、この 1 年の間には企業の財務問題をめぐって様々な事件が発生した。たとえば、わが国金融機関の不良債権問題の顕在化やデリバティブに代表される金融取引の失敗から生じた不祥事などそれらは単なる経済問題を越えて社会問題化しつつある。当学会ではこのようななかにあて企業財務のあるべき姿、財務情報の分析と有効な活用という本質的問題の追求と、一方では、デリバティブのような金融取引のもたらす企業財務的、国民経済的影響などについての討議を重ねてきた。本年度における大会および部会の研究報告も、この主旨に沿った内容によって構成されている。

企業財務をめぐる諸条件は極めて流動的に推移しており、当学会はさらに論議を深め理論の発展とその実践への適応について貢献することを目指とし、学会の一層の発展を期している。会員各位はこの主旨を理解され、一層の協力をお願い申しあげる。